

## 学校給食費の改定について

現行の給食費は小学校が270円、中学校が310円、幼稚園が240円で、平成21年度に改定して以来、同額を維持し続け、現在に至っています。改定からの10年間、食品の価格の上昇傾向が続いています。また、米・パン・牛乳といった基本物資の価格もここ数年で高騰しています。

この状況の中、子どもたちにバランスの良い給食を提供し栄養価・質を維持する為の献立・素材の工夫などを行い、食品の価格推移を見守ってきましたが、このままでは給食の質を維持・向上することが困難な状況となってきました。

以上の理由により、安全でおいしく魅力ある学校給食を提供するため、次のとおり給食費を改定します。

### 1 改定案

| 対象  | 現行   |   | 改定案（令和4年4月～） |
|-----|------|---|--------------|
| 幼稚園 | 240円 | → | 250円         |
| 小学校 | 270円 | → | 280円         |
| 中学校 | 310円 | → | 320円         |

### 2 改定理由

- ① 平成21年以降、献立の内容や食材を工夫しながら同額を維持してきました。平成26年の消費税率引上げ（5%→8%）時にも給食費の値上げを行っていません。
- ② ここ数年でパン、米、牛乳等の基本物資の価格が高騰しています。  
（例）牛乳1本（幼稚園）48.6円（H26.4）→58.32円（R2.9）
- ③ 野菜、魚、調味料等の一般物資の過去5年間の平均価格上昇率は約9.9%です。

### 3 改定日

令和4年4月1日